



吉崎別院便り

# バラバラでいっしょ！ になれるところ

## 「蓮如上人御忌法要」を勤修

4月23日初夜から5月2日晨朝の日程で法要が勤まりました。この10日間の法要には、全国各地からお同行約2500人が参詣をし、4年余りの吉崎ご滞在で仏法興隆に尽力され、「中興上人」とまで称された蓮如さんのご苦勞を偲びつつ、お聴聞のお育てをいただきました。また、期間中は今年新たに、金沢教区合唱団「蓮」



期間中は参詣者で連日満堂

による仏教讃歌や加賀市塩屋町のシャ шам シャ踊り保存会と大阪難波別院職員による「蓮如音頭」も披露され、参詣者は吉崎参りを堪能している様子でした。



山門前にて蓮如音頭の披露

## 「蓮如上人様のお通り～」御影道中・御上洛吉崎をお発ち！



上段左から、鷲元明俊氏、清水教示氏、浅川一義氏、高畑淳氏  
下段左から、横山公子氏、伊藤喜夫宰領、佐竹圓修随行教導、堀出幸子氏

5月2日早朝、蓮如さん御帰山となる御上洛が京都・東本願寺へ向けて出発しました。蓮如さんのお供をする随行教導と全国から選抜された供奉人7名は、8日間約280 kmの念仏の道を歩きます。今年宰領を務める伊藤喜夫さん（三重県）は、「道中の安全を第一に、供奉人や自主参加者と意見交換をしながら、参加者全員で蓮如さんのお供を全うしたい」と語りました。尚、道中は5月9日夕方に東本願寺へお着きとなります。